

平成30年度取組状況

ものづくり工学科 一般科目 教授 澤田一成

取組状況	
教育	<p>1. 教材プリントの改善 学生が自らPDCAサイクルを展開できるよう教材を改善した。</p> <p>2. 小テストの実施 学生に学習内容を復習する習慣を促すこと、学生の理解度に合わせた助言を与えることを目的に実施した。</p> <p>3. 長期欠席学生への対応 研究室内での人間関係上のトラブルから長期欠席になってしまった学生(4年次)に対して、昨年度に引き続き、特別学習支援チームのコーディネーターとして対応を行った。その結果、無事に卒業させることができた。</p>
研究	<p>ボーイスカウト運動の教育法(スカウト教育法)を取り入れて教材プリントを改善し、その教育効果に対するデータを収集した。来年度引き続き効果測定を行い、成果をまとめる予定である。</p>
社会貢献	<p>1. 公益財団法人ボーイスカウト日本連盟副リーダートレーナー</p>